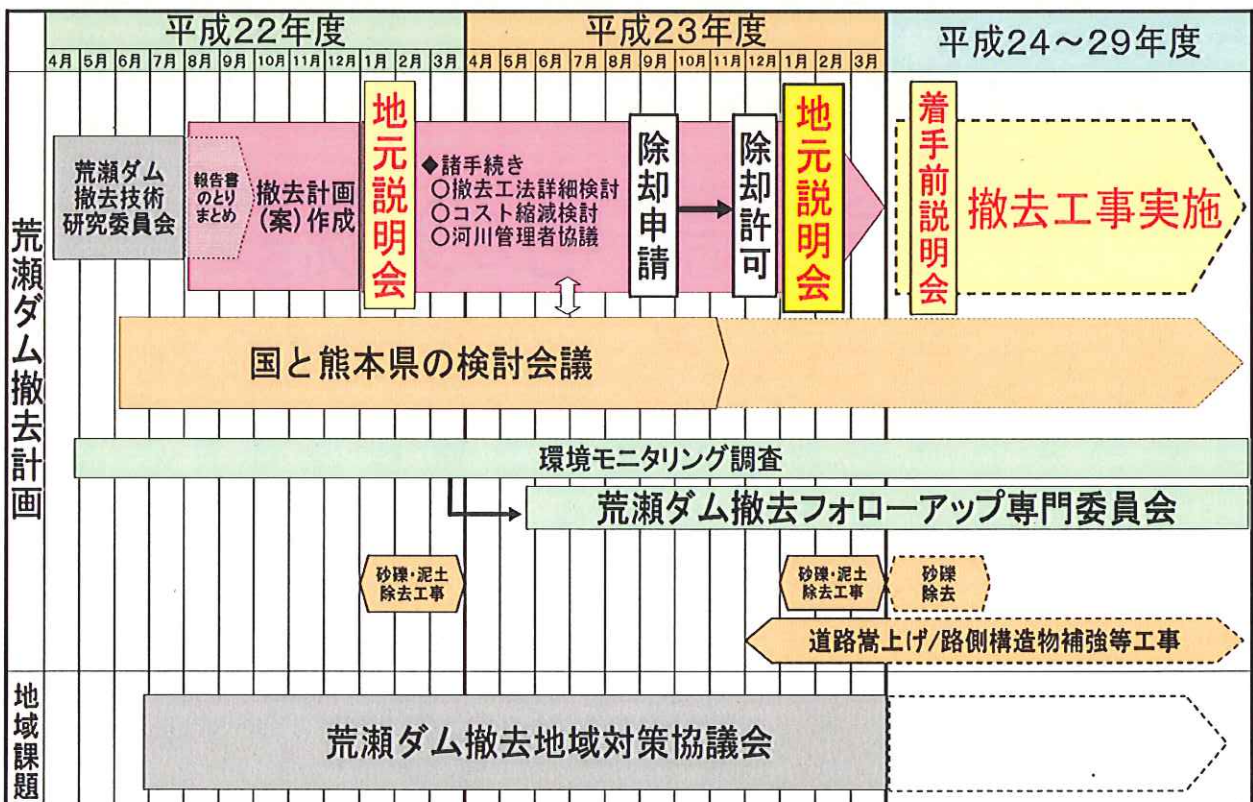


荒瀬ダム除却許可に伴う 地元説明会

「荒瀬ダム撤去工事の概要」

平成24年1月
熊本県企業局

荒瀬ダム撤去に向けたスケジュール(案)



■ 荒瀬ダム撤去工事の概要

目 次

1. 除却許可の概要
2. 全体計画
3. 平成24年度の工事計画
4. 撤去工法
5. 撤去完了時の状況
6. 環境対策
7. 関連工事

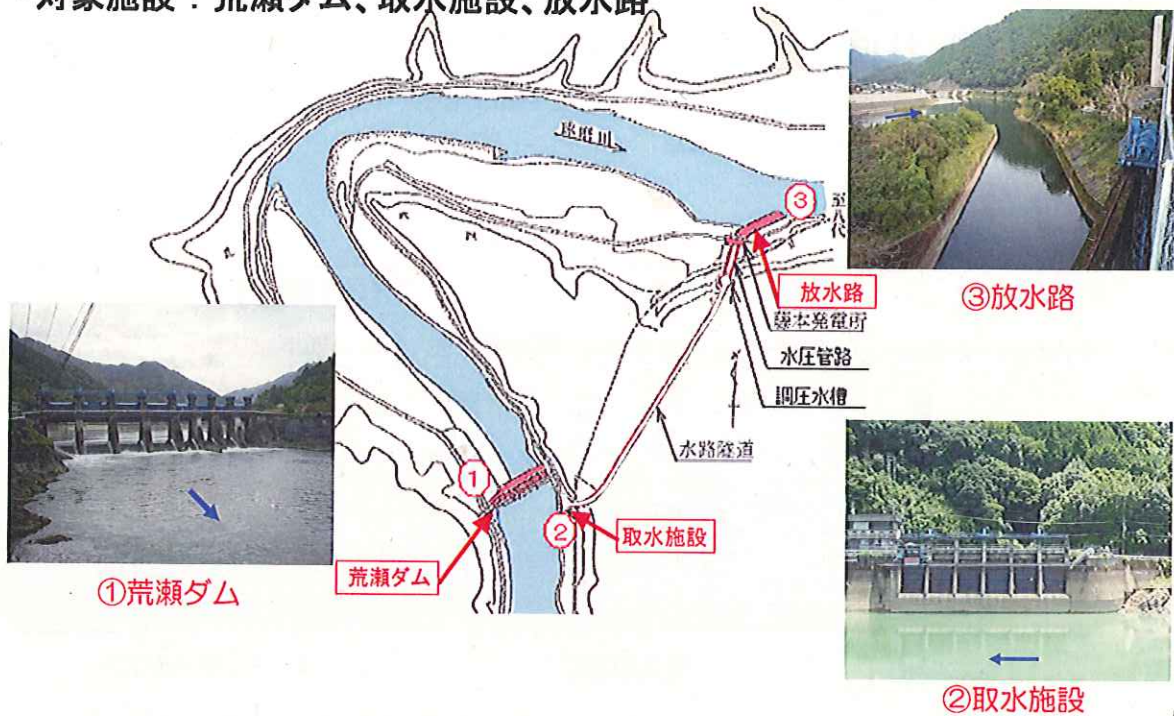
3

1. 除却許可の概要

4

除却許可の概要

- ・平成23年12月2日：除却許可(9月2日申請)
- ・対象施設：荒瀬ダム、取水施設、放水路

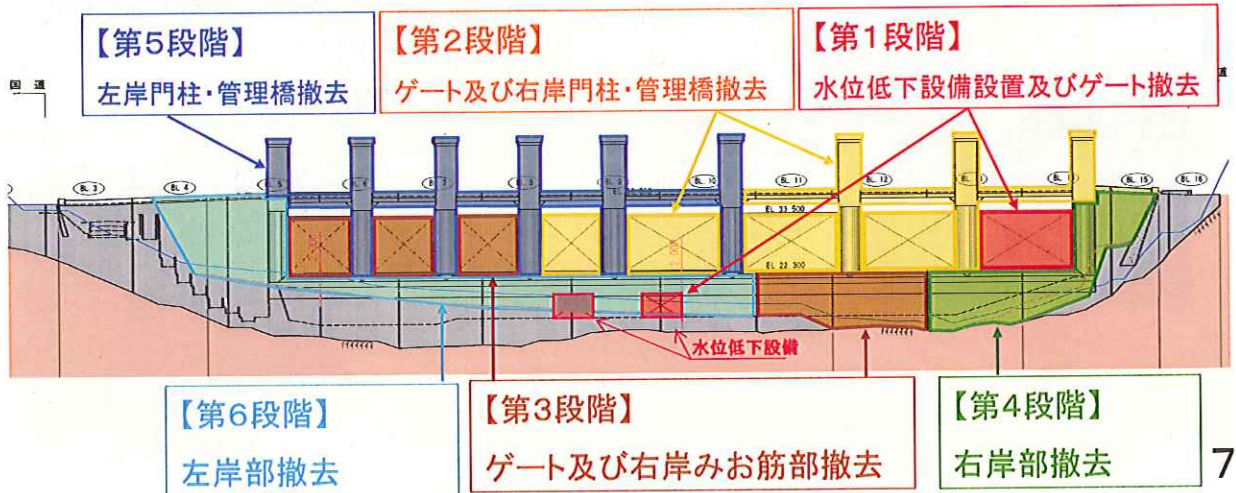


2. 全体計画

(撤去工法・範囲、施工計画、工程)

撤去工法・範囲

- ・右岸先行スリット工法
- ・工期：河川内工事は11月中旬～2月末に実施
(HWL以上で施工可能なゲート・門柱の撤去は出水期にも実施予定)
- ・6段階(6カ年)撤去

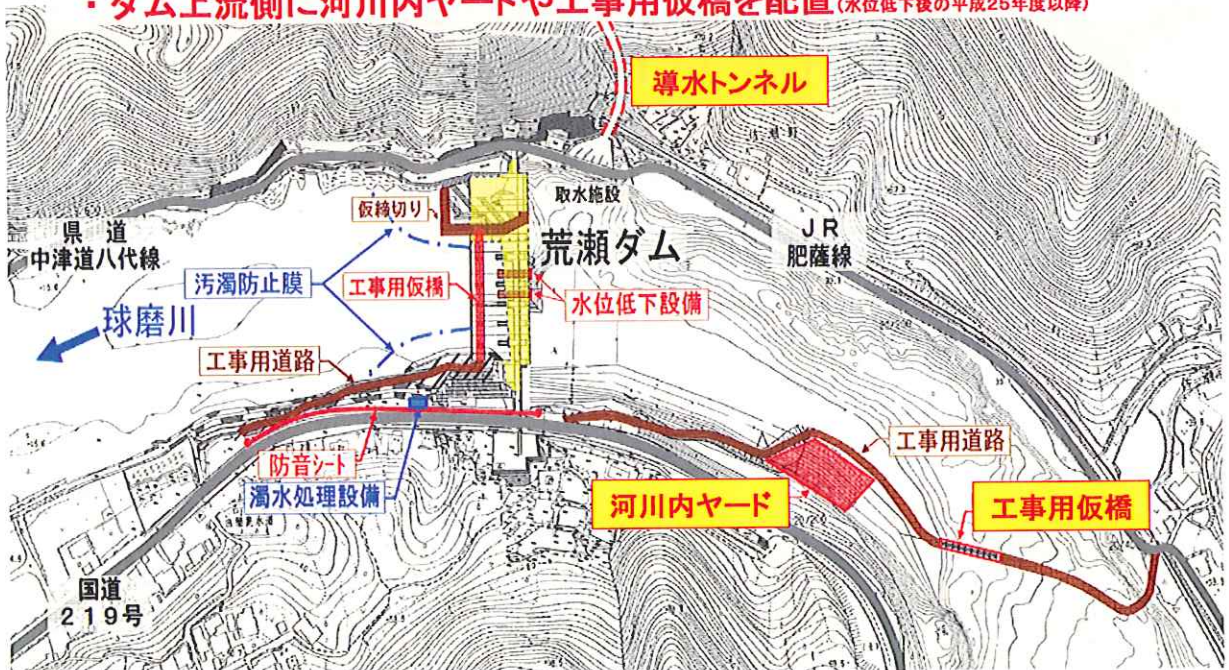


7

施工計画

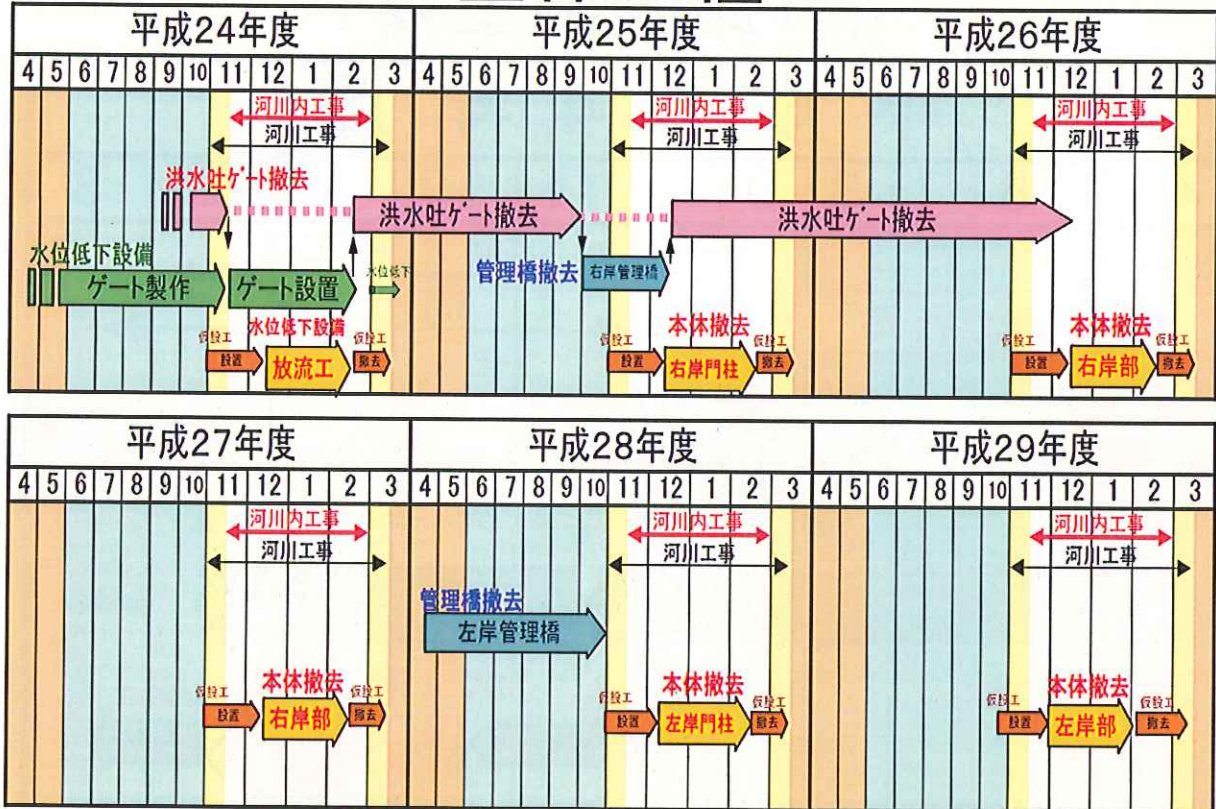
【コスト縮減の検討、除却協議に伴う主な変更点】

- ・コンクリート塊は河川内ヤードで小割り再生し導水トンネルに埋戻す
- ・ダム上流側に河川内ヤードや工事用仮橋を配置 (水位低下後の平成25年度以降)



8

全体工程



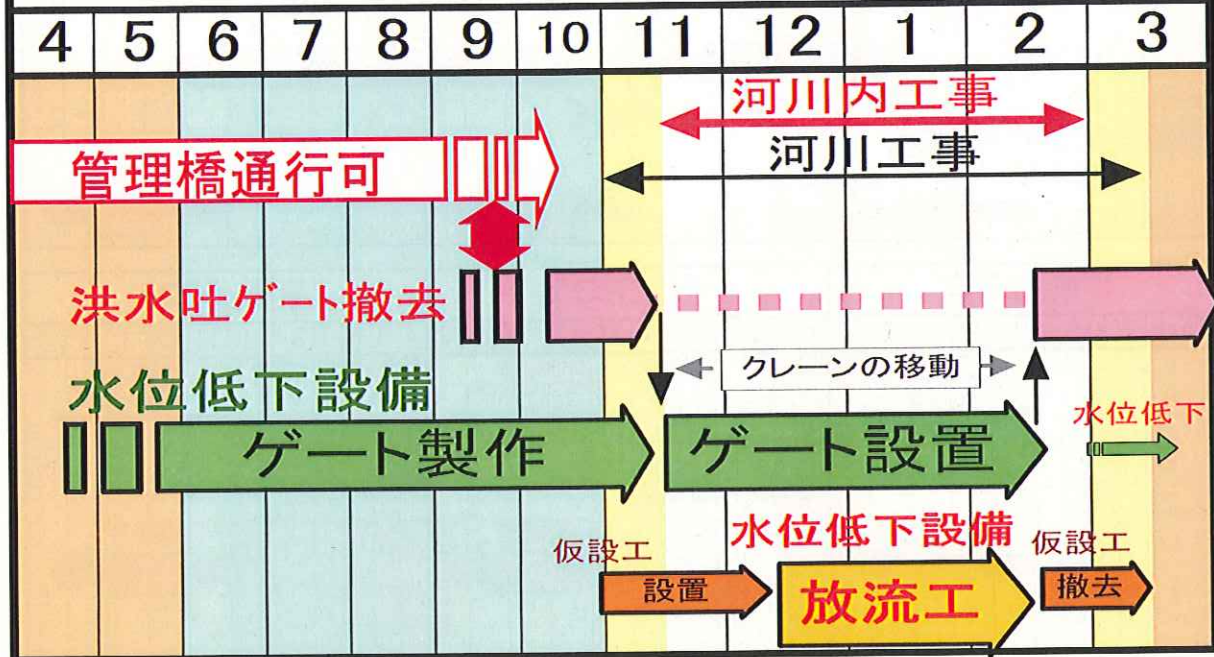
※工事受注業者との協議の結果、最終的に工程計画が確定します。

9

3. 平成24年度の工事計画

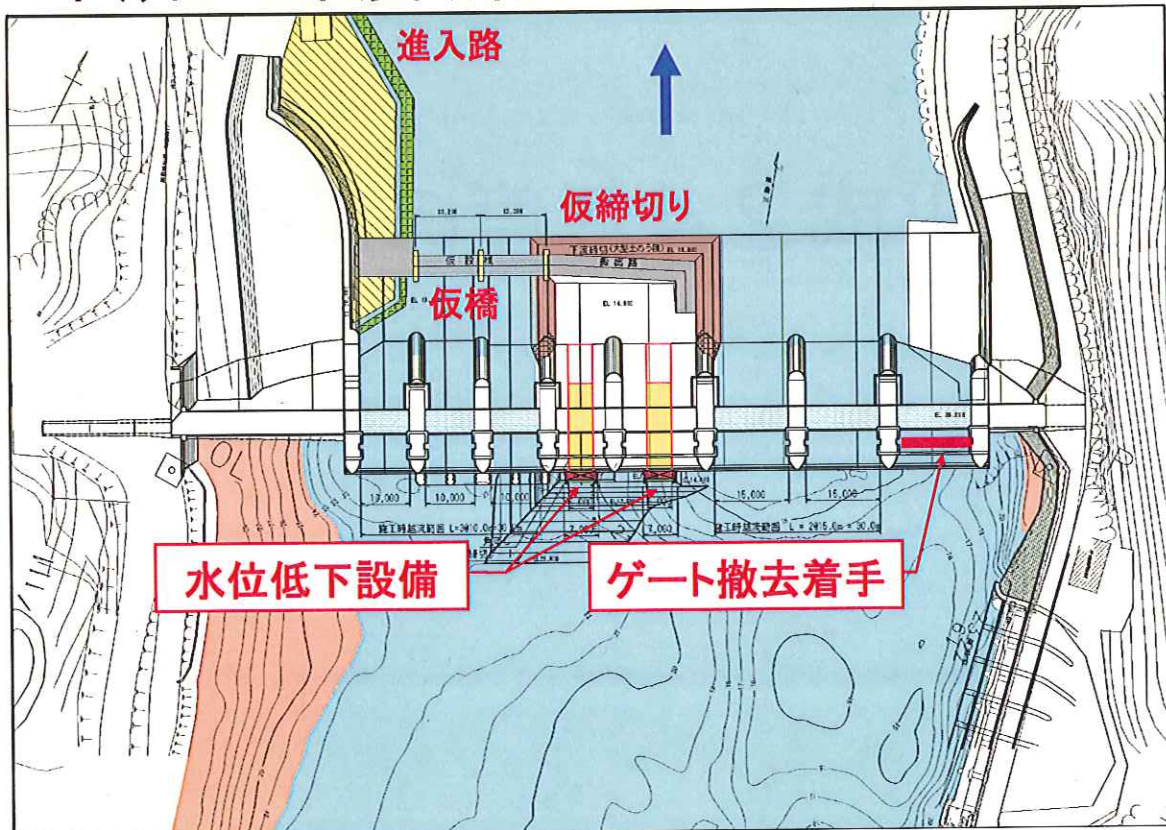
第1段階の工程

平成24年度

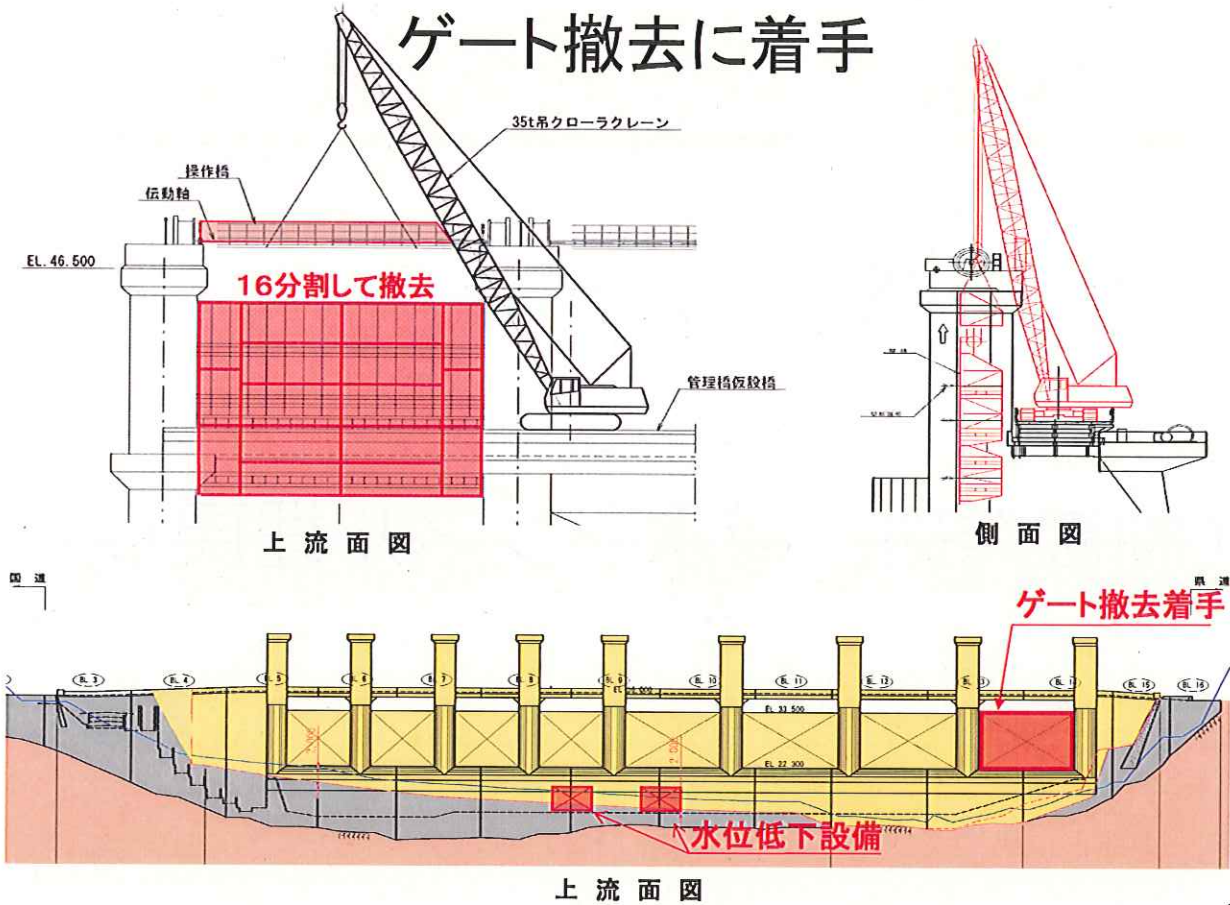


※工事受注業者との協議の結果、最終的に工程計画が確定します。

平成24年度(第1段階)の施工計画

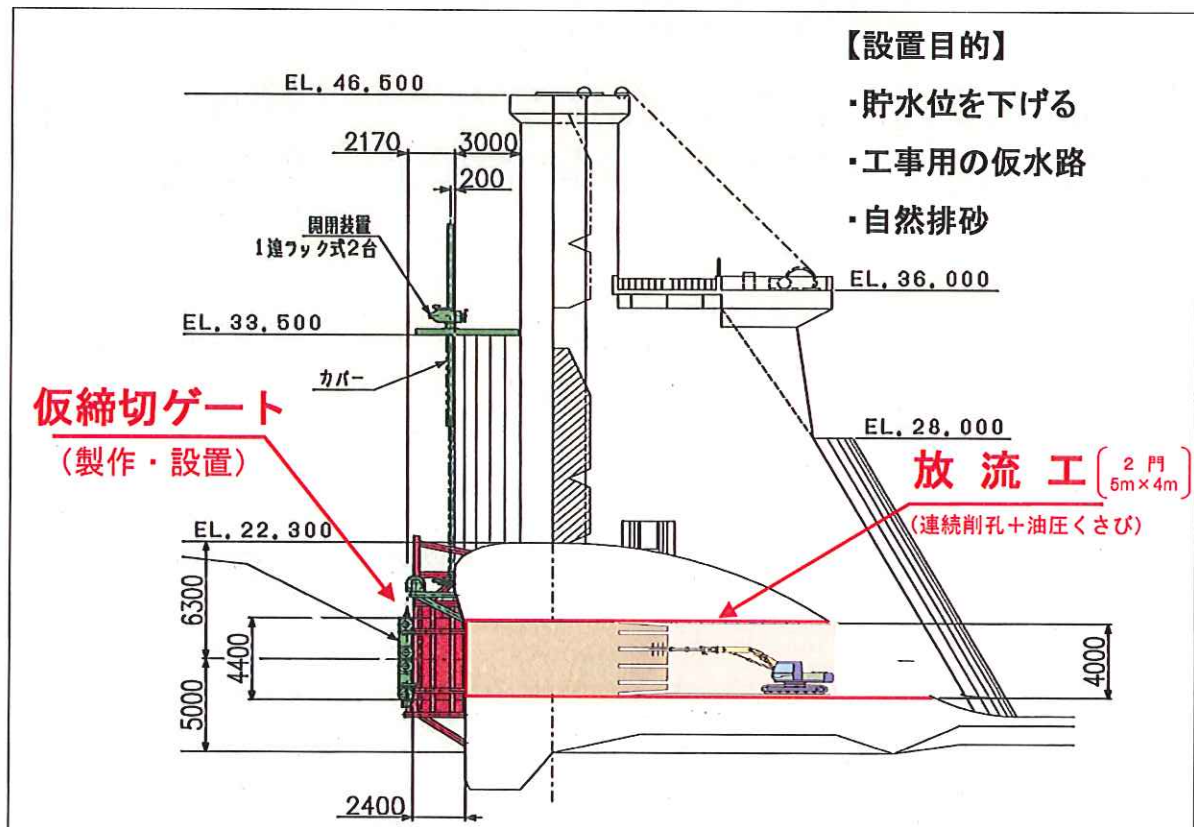


ゲート撤去に着手



13

水位低下設備の設置(放流工およびゲート)



14

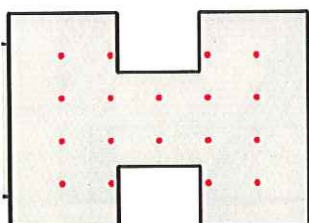
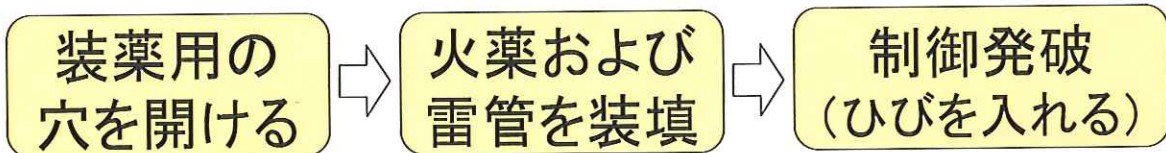
4. 撤去工法

(制御発破、導水トンネル埋戻し)

15

制御発破について

「制御発破」とは、装薬孔数を増やし1箇所のみ火薬量を減らすことにより、騒音や振動、発破片の飛散を抑える発破。



図：門柱平面図



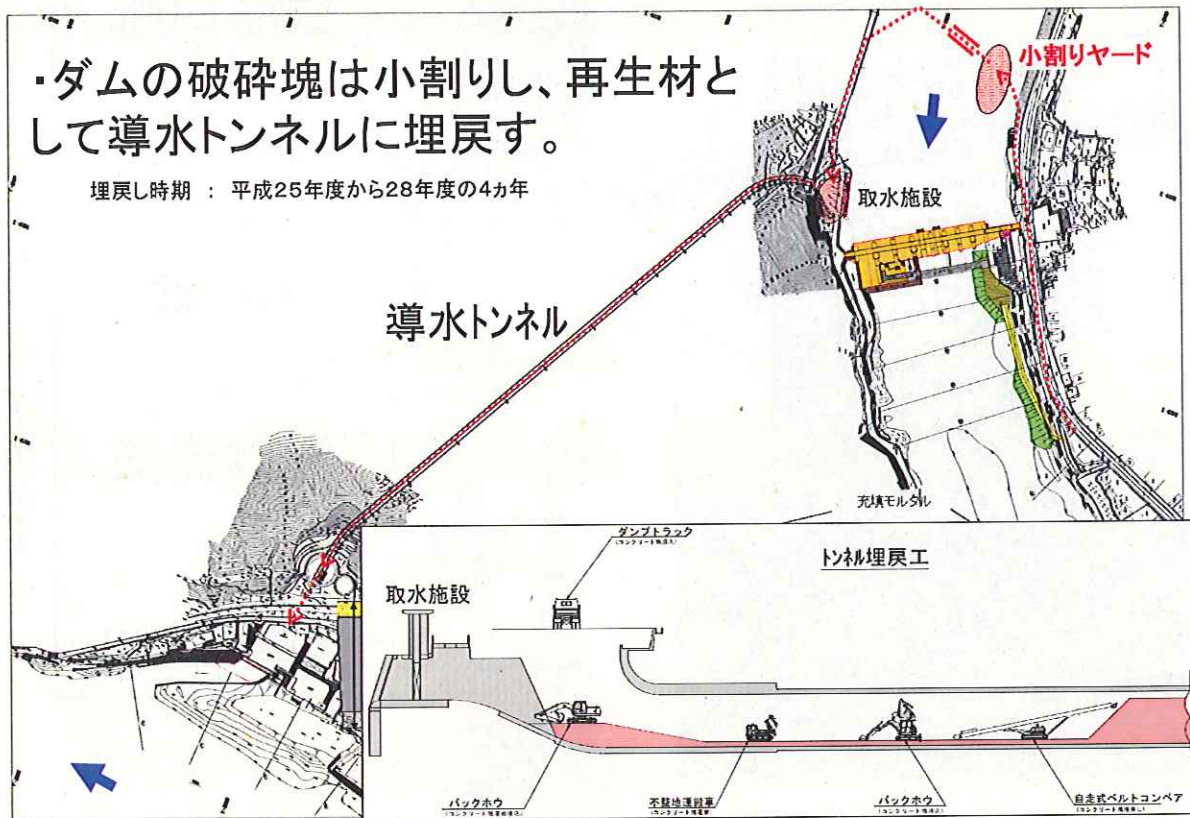
写真：電気雷管



写真：制御発破事例

16

導水トンネルの埋戻し



19

5. 撤去完了時の状況

撤去完了(横断図)

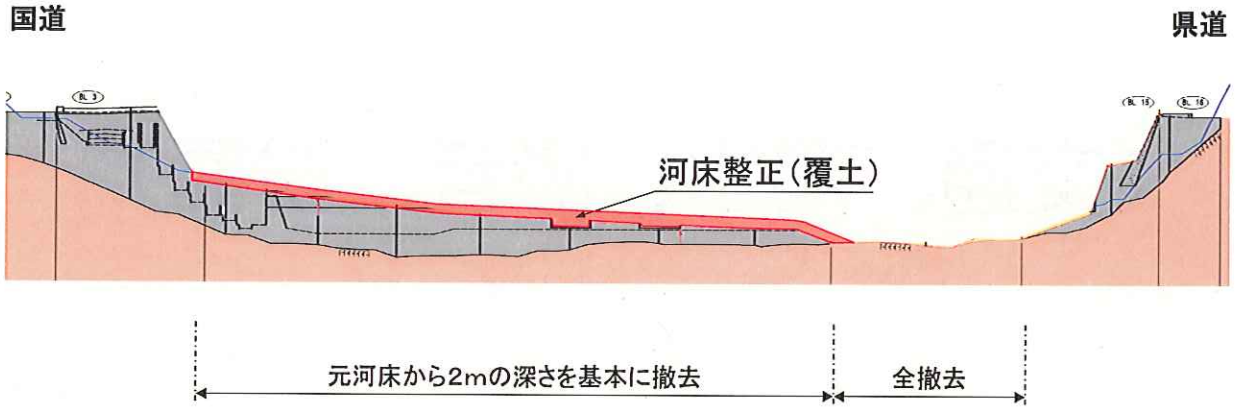
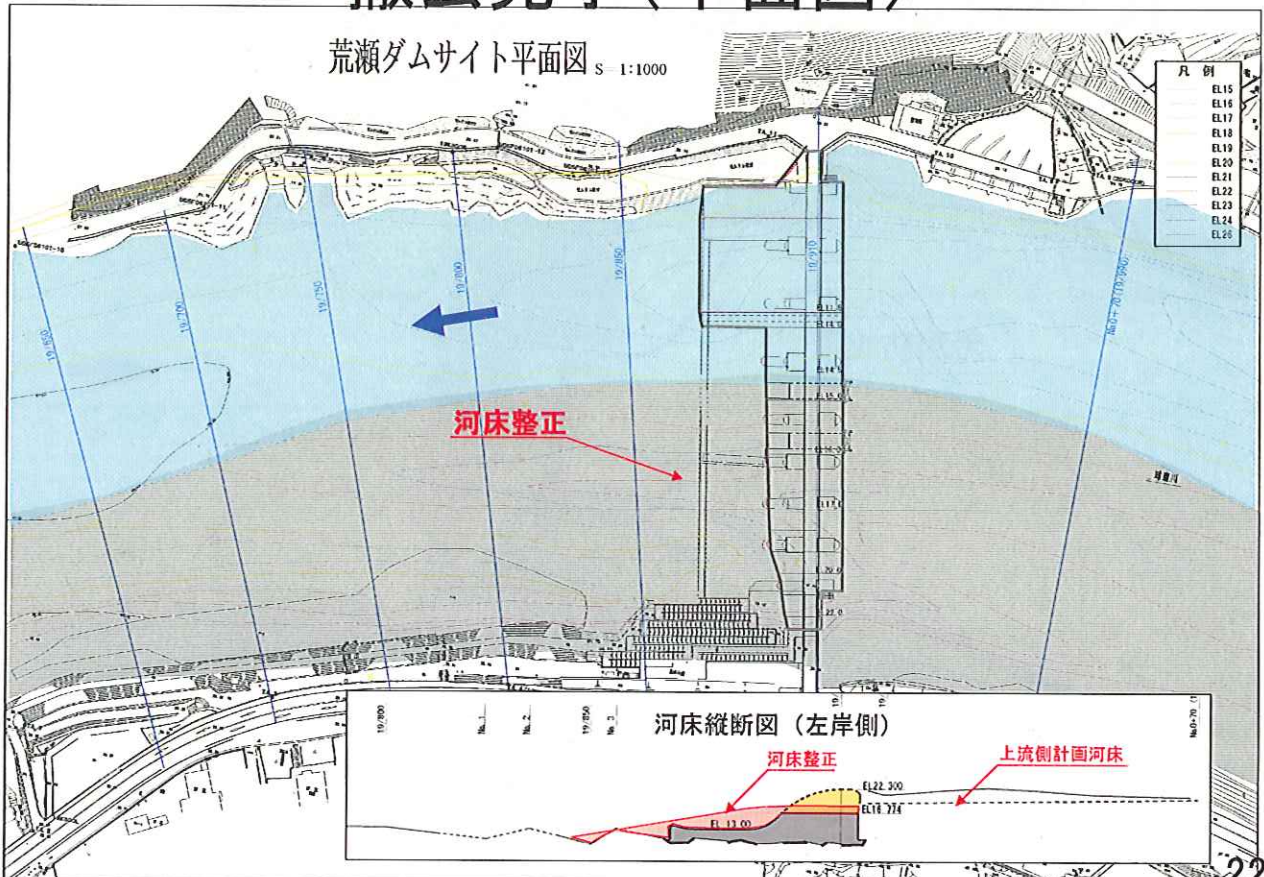


図 上流面図

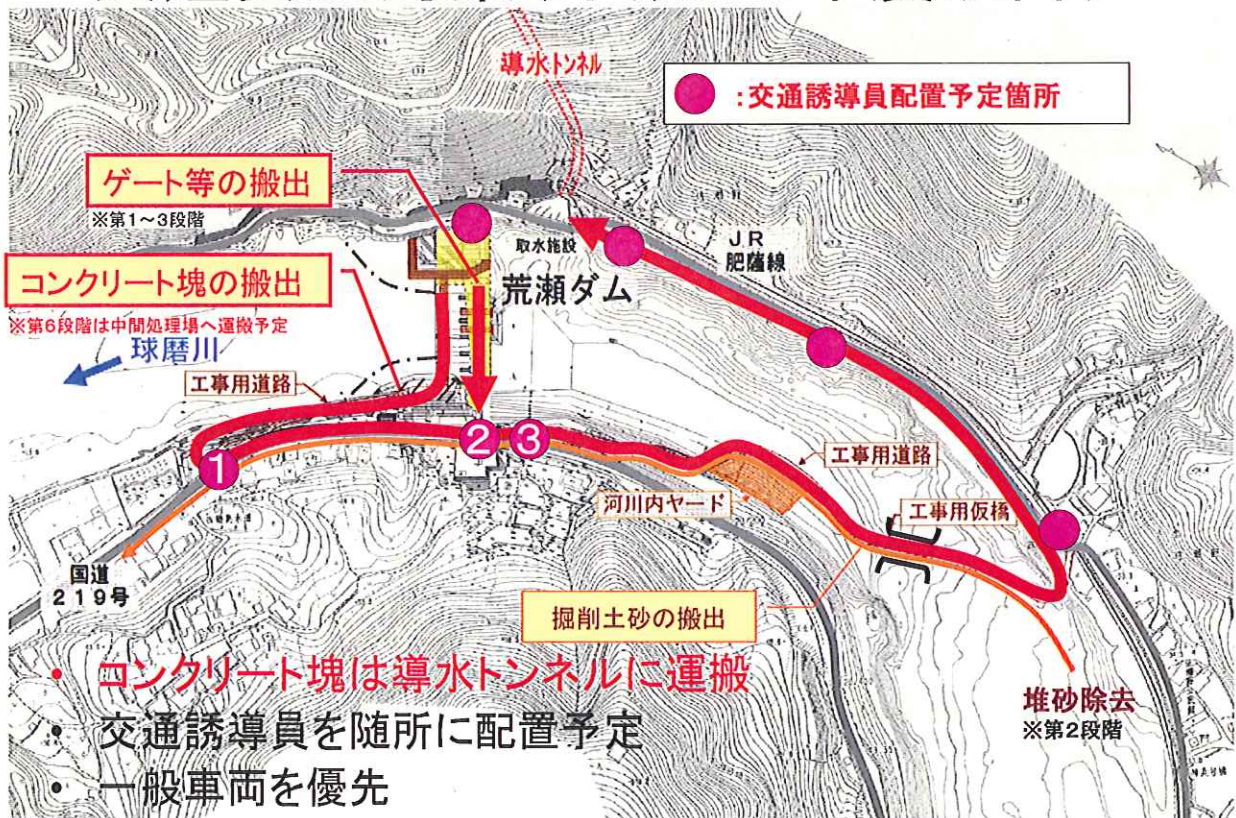
撤去完了(平面図)



交通安全対策(平成24年度)



交通安全対策(平成25年度以降)



交通安全対策(離合箇所(5箇所程度)を設置)

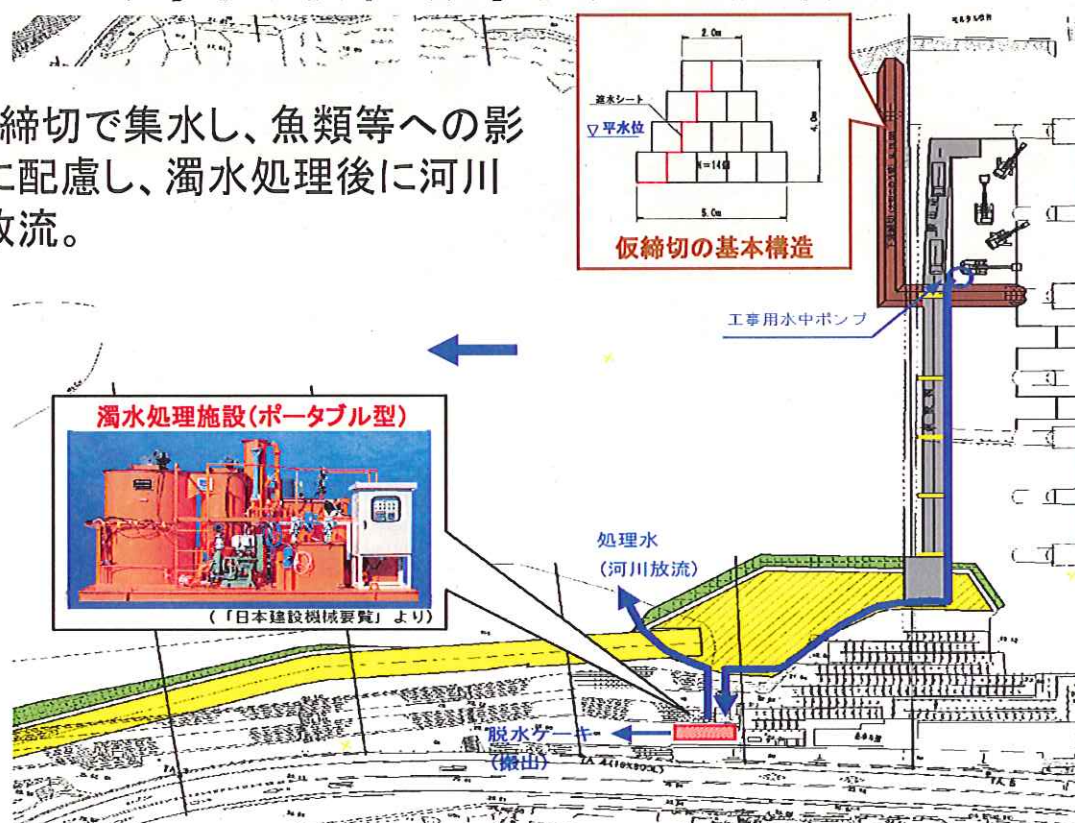


- ・集落内に離合箇所(5箇所程度)を設置

27

濁水対策(濁水処理施設)

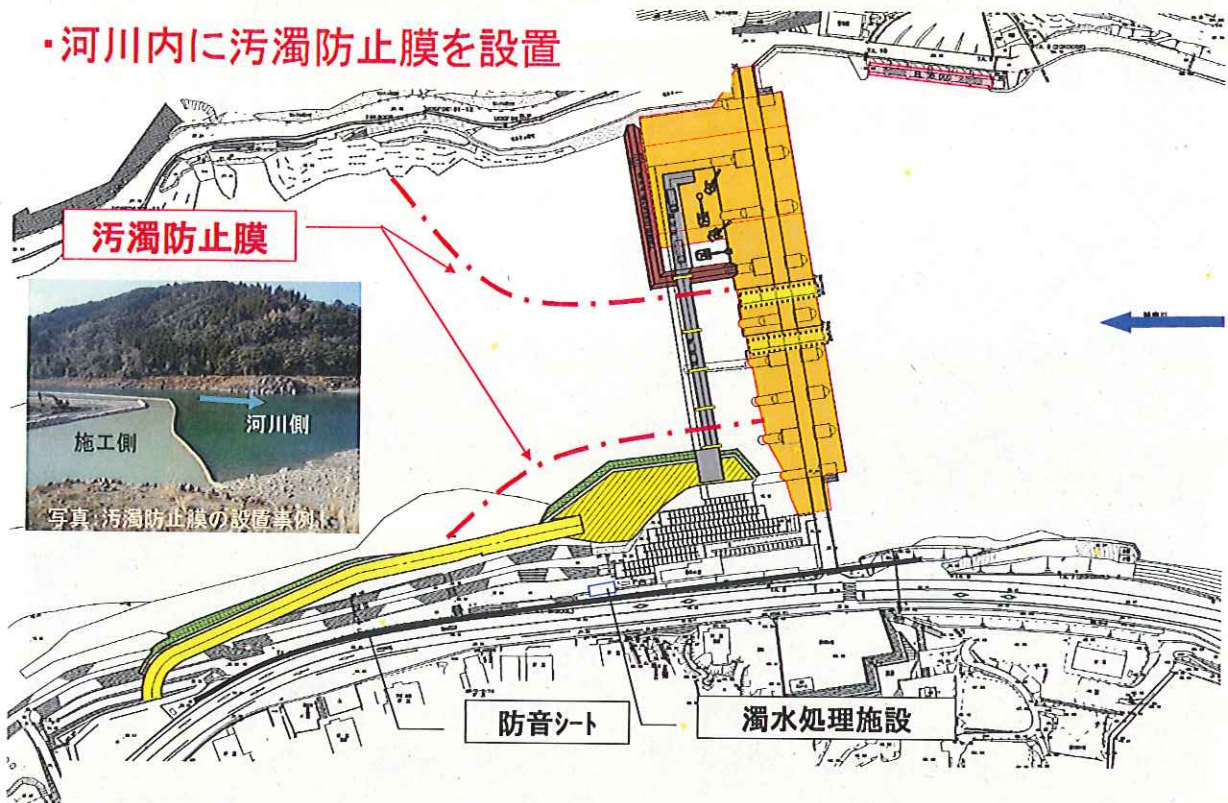
- ・仮締切で集水し、魚類等への影響に配慮し、濁水処理後に河川に放流。



28

濁水対策(汚濁防止膜)

・河川内に汚濁防止膜を設置



騒音対策

- ・静穏な住環境を守るよう火薬量を調整(制御発破)
- ・発破箇所は防爆シートで覆う
- ・低騒音、低振動型建設機械を使用
- ・防音シートを設置



騒音対策(小割りヤード)

・制御発破後のコンクリート塊の小割りは、住宅から離れたダム上流側の河川内で実施。

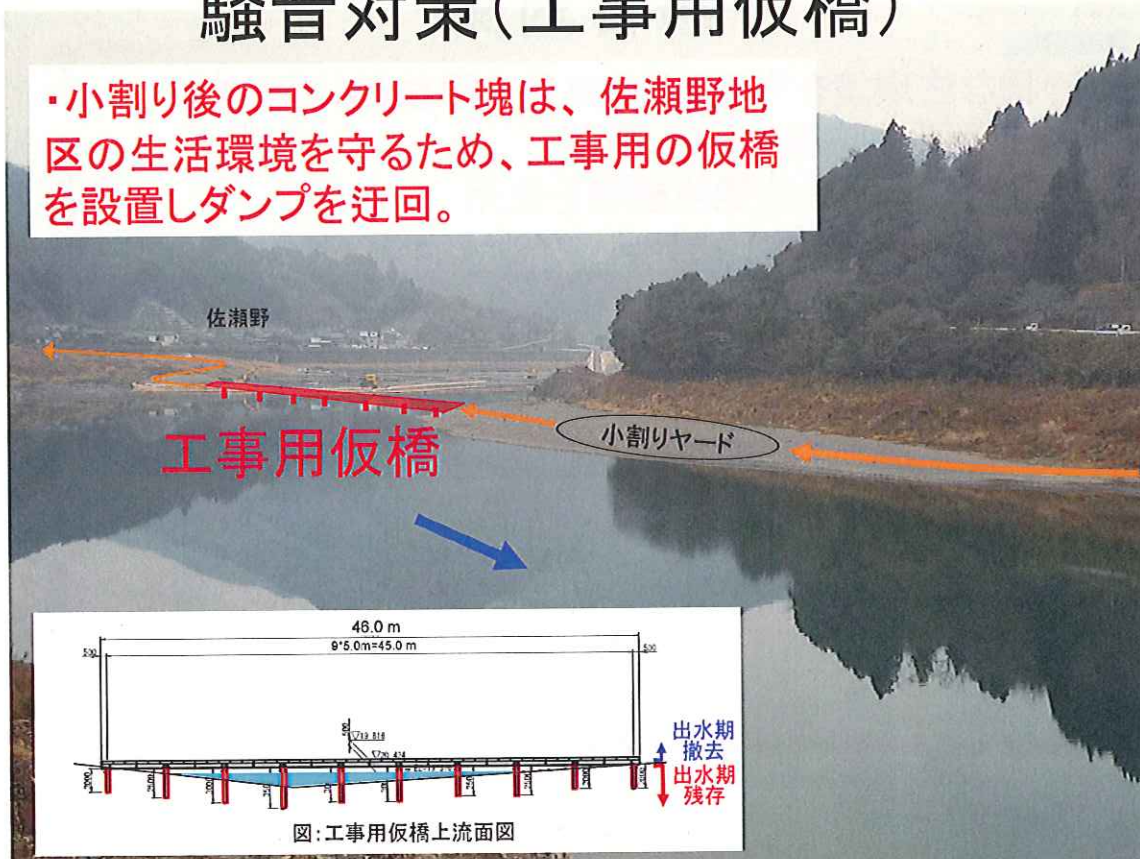
※水位を下げた第2段階以降に実施



31

騒音対策(工事中用仮橋)

・小割り後のコンクリート塊は、佐瀬野地区の生活環境を守るため、工事中の仮橋を設置しダンプを迂回。



32

粉塵対策

- 制御発破箇所は防爆シートで覆い、粉塵の飛散を防ぐ
- 粉塵防止のため、工事用道路等には散水を実施
- 工事用道路の出口等には、泥落とし装置を設置

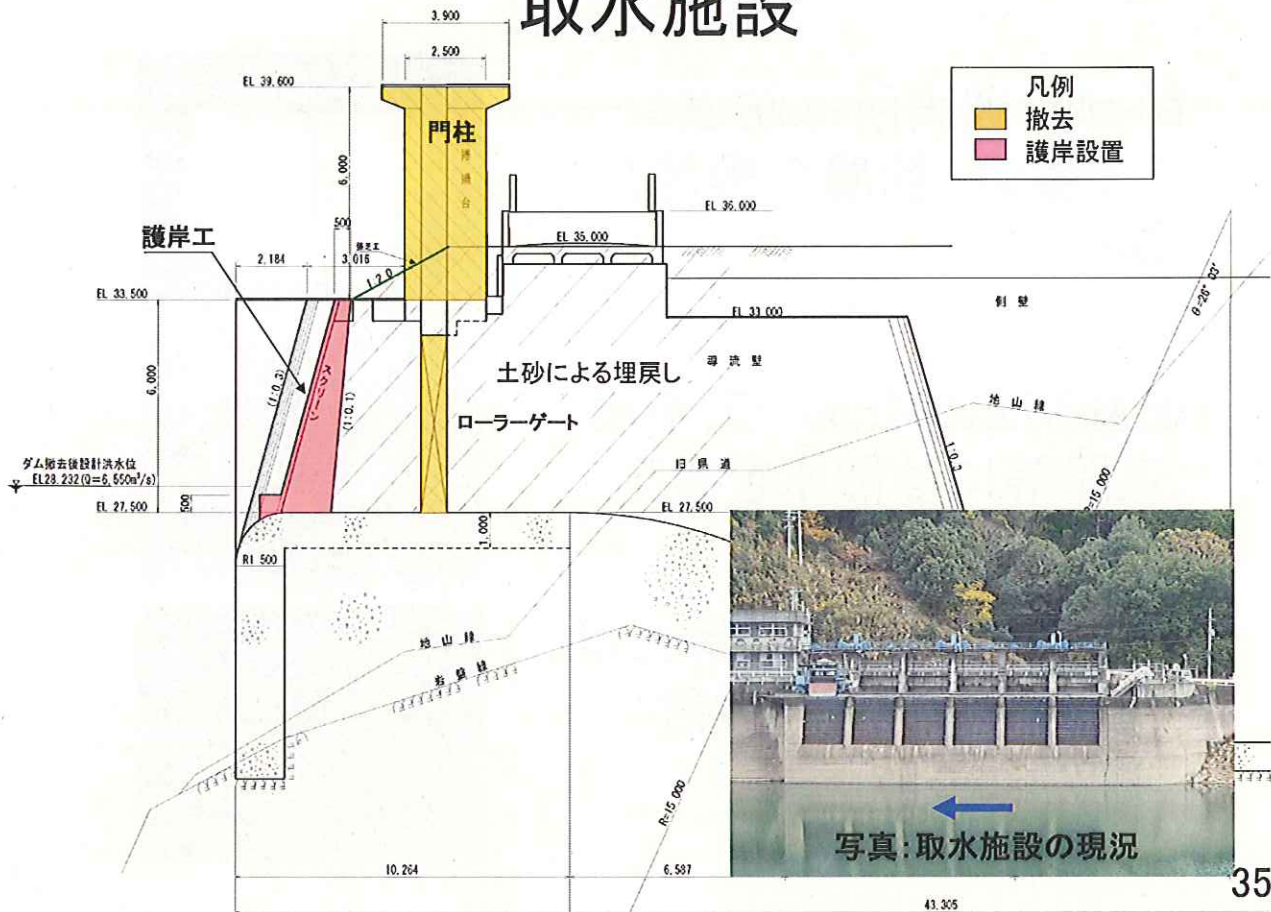


33

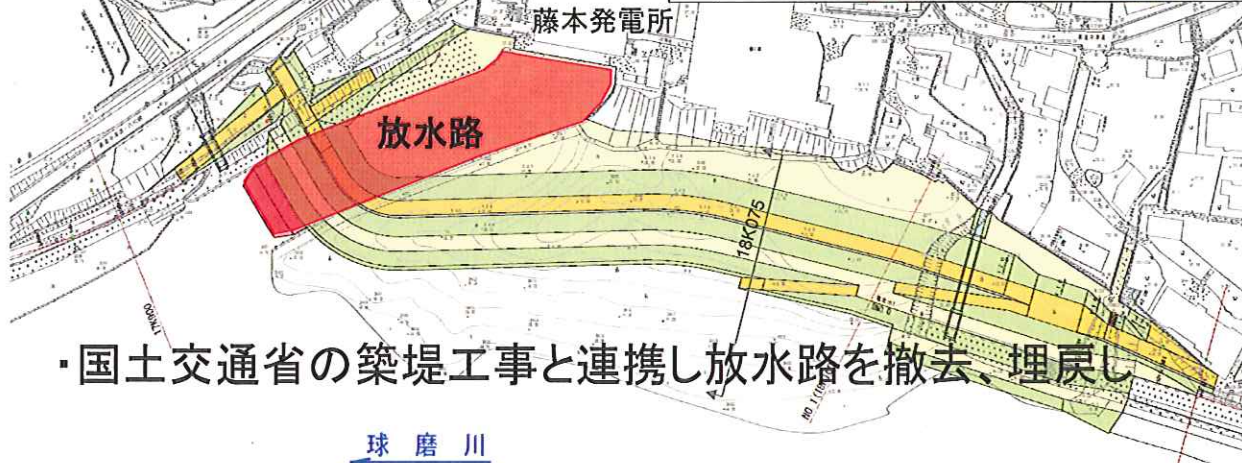
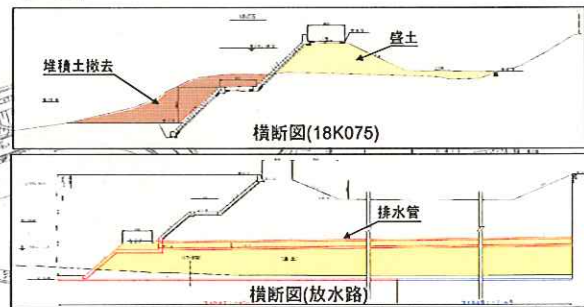
7. 関連工事

34

取水施設



放水路



・国土交通省の築堤工事と連携し放水路を撤去、埋戻し

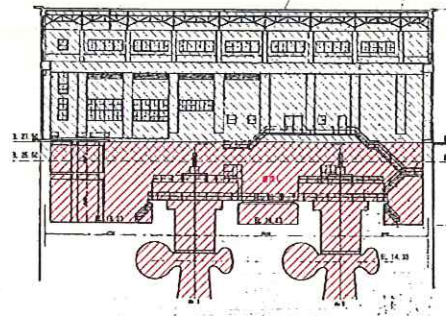
球磨川

※放水路前面の護岸整備に伴い堆積土も撤去。

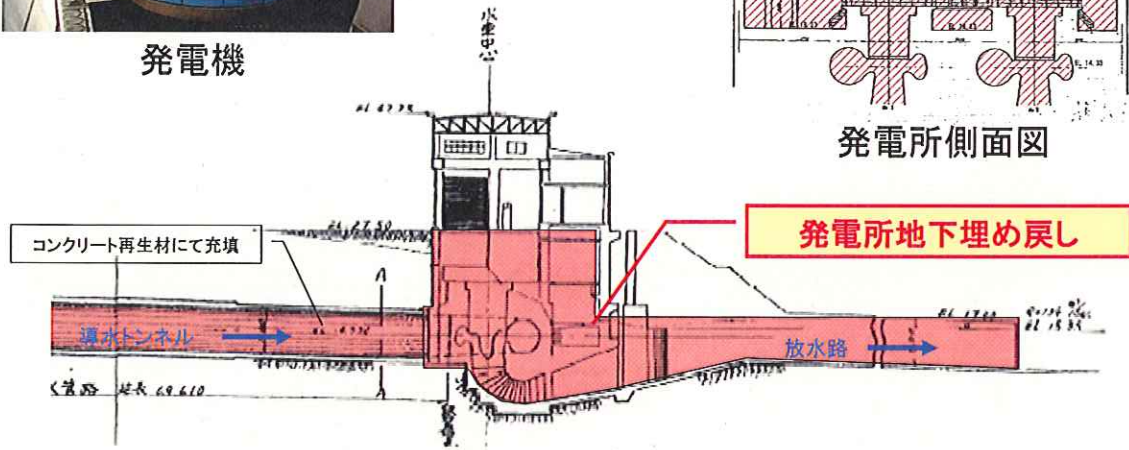
藤本発電所



発電機



発電所側面図



- ・発電機(2基)及び電気機械設備等を撤去
- ・発電所地下等を土砂により埋め戻す